

住宅用家屋証明の記入例

申請にあたっては、申請書・証明書及び添付書類をご提出ください。要件や必要書類は証明書裏面をご確認ください。

① 該当するものを選択してください

住宅用家屋証明申請書

令和 5 年 9 月 5 日 申請

釧路市長 あて

租税特別措置法施行令

※該当する□にチェックしてください

② 申請者の住所・氏名・電話番号を記入してください

① 該当するものを選択してください

(ア) 第41条

- ・特定認定長期優良住宅又は認定低炭素住宅以外
- (a) 新築されたもの
- (b) 建築後使用されたことのないもの
- ・特定認定長期優良住宅
- (c) 新築されたもの
- (d) 建築後使用されたことのないもの
- ・認定低炭素住宅
- (e) 新築されたもの
- (f) 建築後使用されたことのないもの

(イ) 第42条第1項 (建築後使用されたことのあるもの)

- (a) 第42条の2の2に規定する特定の増改築等がされた家屋で宅地建物取引業者から取得したもの
- (b) (a) 以外

□ (ウ) 第41条 (租税特別措置法第75条に規定する増築に係る抵当権設定登記)

の規定に基づき、下記の家屋がこの規定に該当するものである旨の証明を申請します。

④ 物件の所在地番を記入してください

| | | | |
|--|--|---|--|
| ② 住所 | 釧路市黒金町○丁目○番○号 | | ③ 入居済または入居予定のいずれかを選択してください |
| 氏名 | 釧路 涼太 | | 0154-23-5151 |
| 住所 | 釧路市黒金町●丁目○番○号 | | (市チェック欄) |
| 氏名 | 北海道 大輔 | | <input checked="" type="checkbox"/> ③ 入居済 <input type="checkbox"/> 入居予定 |
| 共有の場合は軽減対象となる人の氏名・持分 | | | □ 申立書 |
| ④ 所在地番 | 釧路市●●町1丁目1番地1 | | |
| 家屋番号 | 1番1 | | |
| ⑤ 構造・床面積 | 木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建 | | 94.6 m ² |
| ⑥ 建築(増築)年月日 | <input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 5 年 9 月 1 日 <input type="checkbox"/> 平成 | | <input type="checkbox"/> 50m ² 以上 <input type="checkbox"/> 住9割超 <input type="checkbox"/> ①~⑥いずれか <input type="checkbox"/> ①新築 <input type="checkbox"/> ①年以内 <input type="checkbox"/> ②未使用 <input type="checkbox"/> ②未使用証明 <input type="checkbox"/> ③取得1年以内 <input type="checkbox"/> ④中古 <input type="checkbox"/> ④取得1年以内 <input type="checkbox"/> ⑤S57.1.1以後築 <input type="checkbox"/> ⑥耐震(摘要に□) |
| ⑦ 取得年月日 | 令和 年 月 日 | | |
| (ア)の(b)(d)(f),(イ)の場合 | | | |
| 取得の原因 | <input type="checkbox"/> 売買 <input type="checkbox"/> 競落 | | |
| ⑧ 区分所有家屋の耐火性能(区分所有家屋の場合記入) | <input type="checkbox"/> 耐火又は準耐火 <input type="checkbox"/> 低層集合住宅 | | |
| (イ) (a) の場合記入 | ⑨ 工事費用の総額 | 円 | ⑩ 売買価格 |
| ⑨ 申請書の「工事費用の総額」と増改築等工事証明書の3(1)「特定の増改築等に要した費用の総額」欄の金額が同じになることを確認してください。 | 円 | | 円 |
| ⑩ 建物の売買価格を記入してください。 | | | |
| 摘要 | <input type="checkbox"/> 地震に対する安全性の基準に適合 | | <input type="checkbox"/> 宅地建物取引業者 <input type="checkbox"/> 取得2年以内 <input type="checkbox"/> ⑦新築10年経過 <input type="checkbox"/> ⑧20%以上(300万) <input type="checkbox"/> ⑨費用次のいずれか <input type="checkbox"/> ①1~6号計100万超 <input type="checkbox"/> ④4~6号50万超 <input type="checkbox"/> ⑦7号50万超(保険) |
| ※記入しないでください | | | |

⑤ 構造と床面積を記入してください

⑥ 建築年月日を記入してください。増築に係る抵当権設定登記の場合は増築年月日を記入してください。増築の保存登記は本特例の対象外です。

⑦ 未使用・中古の場合に取得年月日を記入してください

⑧ 区分所有家屋の場合、登記の構造が「石造、れんが造、コンクリートブロック造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造」であれば「耐火又は準耐火」を選択してください。

⑨ 申請書の「工事費用の総額」と増改築等工事証明書の3(1)「特定の増改築等に要した費用の総額」欄の金額が同じになることを確認してください。

※ 工事費用の総額が300万未満の場合、建物売買価格がわかるものを添付してください(売買契約書記載の額が土地を含んだものである場合は建物売買価格がわかる内訳書も必要です)。

⑩ 建物の売買価格を記入してください。